

姫路市 見野総合センター(見野の郷交流館)
・グラスパーキング(芝生化駐車場)

< 概要 >

見野古墳群は、平成18年に姫路市重要有形文化財に指定され、その内容を展示する見野総合センターは、リニューアルにより約2倍の広さとなりました。その来訪者駐車場に兵庫県県民まちなみ緑化事業によるグラスパーキングが施工されました。



事業申請者：見野古墳群保存会及びNPO法人グリーンアライアンス

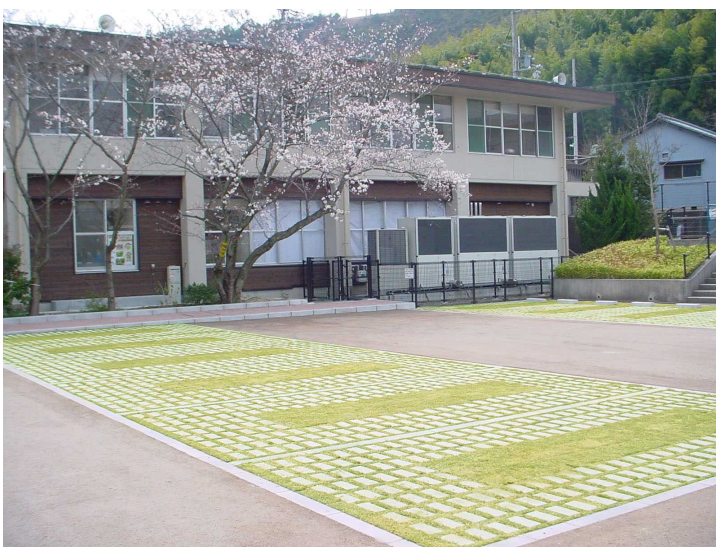
2008年3月：着工及び完成（現場施工期間7日間）

規模：約192㎡（駐車台数：15台　うち1台は身障者用）

工法名：グラスパーキング“無灌水”及びGTP-25（身障者用）

この工法の特徴は「貯水頁岩」（自然石）を利用することにより、自然降雨のみで芝生を育生でき、下記のメリットがある

- 1．駐車場の表面温度低減により、ヒートアイランド抑制の一助となる
- 2．貯水頁岩の使用により、散水コストが低減
- 3．身障者用の区画にはGTP-25方式を採用、歩行性が良く車いすでも移動が容易



内閣府認証
NPO法人.Green Alliance
(特定非営利活動法人 グリーンアライアンス)
TEL：078-646-7102 FAX:078-646-7104
<http://www.greenalliance.or.jp>